

“健康の問題”を改善するワークショップ

～問題を引き起こすプログラムを探り、手放す～

テーマ：健康に対する自己理解を深める

《日時》 2013年10月22日（火）

19:00～21:30（多少延長の可能性有）

《場所》 ハコハコベジカフェ（in阿佐ヶ谷）

《費用》 3500円（当日支払い／ワンドリンク付）

《定員》 8名 《持ち物》 筆記具

《流れ》

- I) 健康に関して気になっていること（問題・悩み）を選択する
- II) 繰り返されるパターン（真の問題）を探究する
- III) 原因となる心の傷を探る
- IV) 体験による執着を手放す
- V) 新たなパターンを取り入れる

《目的/効果》

『体調不良が続いているが原因がわからない』『休みの日も体が重くて思うように活動できない』『アレルギー症状が辛い』『食欲が異常（過食・拒食）』『風邪を引いていないのに微熱が続く』『アルコール・たばこ・甘い物などへの依存がある』『アトピー・喘息・花粉症がある』『ストレスがあって頭や体に痛みがある』『便秘・下痢・生理痛・めまい・貧血などの悩みがある』
 こんな悩みを抱えている方に、NLP（神経言語プログラミング）とアカシックの手法を用いて解決を促します。真の問題を明らかにすることで、新しい視点や行動への意識が広がっていくのを感じられることでしょう。自己探求や自己発見にも繋がります。

《参加者の声》

「初めての参加なのに大胆にも深いことを聞いてしまいました」「自分の感情について意外な発見があった」
 「お金を使う時の考え方に目からウロコが落ちました」「意外なところに気づきがあった」「とても楽しかったです」
 「自分を愛する、大切にすることを学びました」「頭で考えないので良かった」「自分の問題を掘り下げることができた」
 「沢山の人のシェアを聞くことで一人ではとうてい得られない気づきがありました」
 「“人のためになることを自分で楽しむ！” そんな思考を持てるようになりたい」
 「人の意見が聞けることでたくさん気づきもらえるし、このような進行はとても有意義で楽しかった」（参加者アンケートより抜粋）

《NLP（神経言語プログラミング）》

私たちは世界を、神経（五官）を通じ感じています。そしてそのデータは、私たちの中にプログラミングされているのです。NLPでは、すでに持っている自分自身の無意識のプログラミングを知ること、望ましい状態を自ら創り出すことを支援します。自己理解を深め、選択肢が広がり自由と変容をもたらすツールです。

（NLPトレーナー/コーチ：猪俣幸子）

《アカシックレコード》

宇宙に記録された莫大な情報のことです。アカシックには全ての記録が貯蔵されているため、必要な情報をそこから得ることが出来ます。それはダイナミック（動的）なもので、古ぼけて止まっている情報ではなく、質問者の問いかけによっても見える情報は異なり、変化します。聞きたいことのみ、情報は開かれます。

（アカシックリーダー：こぐま佐矢子）

《申込み・問合せ》 info@deepbreathing.jp or 080-3476-7485（SMSメール）

担当：猪俣まで、お名前・生年月日・携帯連絡先をメールでご連絡ください。

※ワークでは、ご自身の実際の問題を取り扱いますが、お話になりたくないことはシェアされなくても特に問題ありません。

※アカシックは、ご自身が聞きたい質問に対する答えのみ受け取れますので、占いのように本人が聞きたくないことを言い当てるといったことはありません。

